

\*\*\*\*\*

開講科目名：監査役監査論特殊研究 (2単位)

開設年次：1年 2年

開設学部：会計学研究科博士前期課程 会計学研究科博士前期課程会計学専攻

担当者：佐藤 敏昭

\*\*\*\*\*

#### 《授業の概要》

企業経営者による不祥事などに対するコーポレートガバナンスが強く求められており、近時の上場規則にはガバナンスコードが置かれるようになっているが、その役割の中心主体者は監査役である。社会一般に、まだ監査役に対する理解が薄いように感じられるが、会社の規模別に、監査役がどのような役割を持っていべきか、検討していきたい。

#### 〔授業の目標〕

監査役の上場会社での役割、中小会社での役割の違いを認識し、それぞれの監査役が、どこに力点を置くべきか理解してもらうことにある。事例を踏まえ解説していきたい。

#### 〔授業の内容〕

- 第1回・・・監査役監査の特性と枠組み
- 第2回・・・各国のガバナンス制度
- 第3回・・・現行会社法における監査制度その1
- 第4回・・・その2
- 第5回・・・その3
- 第6回・・・その4
- 第7回・・・その5
- 第8回・・・その6
- 第9回・・・その7
- 第10回・・・内部統制と監査役
- 第11回・・・企業情報開示と監査役その1
- 第12回・・・その2
- 第13回・・・最近の監査役をめぐる議論その1
- 第14回・・・その2
- 第15回・・・総括

#### 〔評価方法〕

授業への取り組み姿勢を第1にする。いくら出席していても授業態度の悪い者は低評価にする。

試験やレポートは、実施しない。

#### 《テキスト》

佐藤敏昭「監査役になったら一番はじめに読む本」東洋経済新報社